



メディア リソース グループ リストの設定

メディア リソース管理は、メディア リソース グループとメディア リソース グループ リストによる処理を包含しています。メディア リソース管理にはメディア リソースの管理機構が備わっているため、クラスタ内のすべての Cisco CallManager がメディア リソースを共有できます。メディア リソースは、会議、トランスコーディング、メディア 終端、Annunciator、および Music On Hold の各サービスを提供します。

メディア リソース グループ リストは、メディア リソース グループに優先順位を付けます。アプリケーションは、メディア リソース グループ リストで定義された優先順位に基づいて、使用可能なメディア リソースの中から、必要なメディア リソース、たとえば、Music On Hold サーバを選択します。

メディア リソース グループ リストを設定するには、次のトピックを参照してください。

- [メディア リソース グループ リストの検索 \(P.39-2\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの追加 \(P.39-5\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの更新 \(P.39-7\)](#)
- [メディア リソース グループ リストのコピー \(P.39-9\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの削除 \(P.39-11\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの設定値 \(P.39-13\)](#)

関連項目

- [メディア リソース グループの設定 \(P.38-1\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソースの概要」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソース グループおよびメディア リソース グループ リストの設定チェックリスト」

メディア リソース グループ リストの検索

ネットワーク内にはいくつかのメディア リソース グループ リストが存在することがあるので、Cisco CallManager では、固有の条件を指定して、特定のメディア リソース グループ リストを見つけることができます。メディア リソース グループ リストを見つける手順は、次のとおりです。



(注)

Cisco CallManager Administration では、ブラウザ セッションでの作業中は、メディア リソース グループ リストの検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合でも、検索に変更を加えたり、ブラウザを閉じたりしない限り、メディア リソース グループ リストの検索設定は保持されます。

手順

ステップ 1 Service > Media Resource > Media Resource Group List の順に選択します。

Find and List Media Resource Group Lists ウィンドウが表示されます。ドロップダウン リスト ボックスを使用して、メディア リソース グループ リストを検索します。

ステップ 2 Find Media Resource Group Lists where Name ドロップダウン リスト ボックスから、次の条件を選択します。

- begins with (前方一致)
- contains (中間一致)

- ends with (後方一致)
- is exactly (完全一致)
- is empty (空白)
- is not empty (非空白)

ステップ 3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、**Find** をクリックします。また、ページごとに表示する項目の数も指定できます。

**ヒント**

データベースに登録されているメディア リソース グループ リストをすべて検索するには、検索テキストを入力せずに **Find** をクリックします。

検出されたメディア リソース グループ リスト一覧が、次の項目別に表示されます。

- Media Resource Group List icon
- Media Resource Group List name

**(注)**

該当するメディア リソース グループ リストの横にあるチェックボックスをオンにして、**Delete Selected** をクリックすると、**Find and List Media Resource Group Lists** ウィンドウから複数のメディア リソース グループ リストを削除できます。**Matching Records** タイトルバーにあるチェックボックスをオンにして **Delete Selected** をクリックすると、ウィンドウ内のすべてのメディア リソース グループ リストを削除できます。

ステップ 4 レコードのリストから、検索条件と一致する Media Resource Group List icon または Media Resource Group List name をクリックします。

選択したメディア リソース グループ リストがウィンドウに表示されます。

関連項目

- [メディア リソース グループ リストの追加 \(P.39-5\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの更新 \(P.39-7\)](#)
- [メディア リソース グループ リストのコピー \(P.39-9\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの削除 \(P.39-11\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの設定値 \(P.39-13\)](#)
- [メディア リソース グループの設定 \(P.38-1\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソースの概要」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソース グループおよびメディア リソース グループ リストの設定チェックリスト」

メディア リソース グループ リストの追加

メディア リソース グループ リストを追加する手順は、次のとおりです。



(注)

割り当てられているメディア リソース グループ リストから、メディア リソース グループを最初に除去しておくか、メディア リソース グループ リストを削除する場合を除いて、メディア リソース グループ リストに割り当てられているメディア リソース グループは削除できません。

手順

ステップ 1 **Service > Media Resource > Media Resource Group List** の順に選択します。

ステップ 2 ウィンドウの右上にある **Add a New Media Resource Group List** リンクをクリックします。

Media Resource Group List Configuration ウィンドウが表示されます。

ステップ 3 適切な設定値を入力します (表 39-1 を参照)。

ステップ 4 **Insert** をクリックします。

Status が、*Ready* から *Insert completed* に変わります。これで、メディア リソース グループ リストに、新規のメディア リソース グループ リストが追加されました。

関連項目

- [メディア リソース グループ リストの検索 \(P.39-2\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの更新 \(P.39-7\)](#)
- [メディア リソース グループ リストのコピー \(P.39-9\)](#)

■ メディア リソース グループ リストの追加

- [メディア リソース グループ リストの削除 \(P.39-11\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの設定値 \(P.39-13\)](#)
- [メディア リソース グループの設定 \(P.38-1\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソースの概要」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソース グループおよびメディア リソース グループ リストの設定チェックリスト」

メディア リソース グループ リストの更新

既存のメディア リソース グループ リストを更新する手順は、次のとおりです。



(注)

割り当てられているメディア リソース グループ リストから、メディア リソース グループを最初に除去しておくか、メディア リソース グループ リストを削除する場合を除いて、メディア リソース グループ リストに割り当てられているメディア リソース グループは削除できません。

手順

- ステップ 1** P.39-2 の「メディア リソース グループ リストの検索」の手順を使用して、メディア リソース グループ リストを見つけます。
- ステップ 2** 更新するメディア リソース グループ リストをクリックします。
- ステップ 3** 該当する設定値を更新します (表 39-1 を参照)。メディア リソース グループ リスト内のすべてのデバイス (使用可能なメディア リソース グループと選択済みメディア リソース グループの両方) を再起動するには、**Restart Devices** ボタンをクリックします。



(注)

デバイスを再起動すると、このメディア リソース グループに関連するデバイスがすべてリセットされます。Cisco CallManager が、影響を受けるゲートウェイ上のアクティブ コールを削除する可能性があります。

- ステップ 4** **Update** をクリックします。

Status が、*Ready* から *Update completed* に変わります。

- ステップ 5** メディア リソース グループ リスト内のすべてのデバイス（使用可能なメディア リソース グループと選択済みメディア リソース グループの両方）を再起動するには、**Restart Devices** ボタンをクリックします。
-

関連項目

- [メディア リソース グループ リストの検索 \(P.39-2\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの追加 \(P.39-5\)](#)
- [メディア リソース グループ リストのコピー \(P.39-9\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの削除 \(P.39-11\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの設定値 \(P.39-13\)](#)
- [メディア リソース グループの設定 \(P.38-1\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソースの概要」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソース グループおよびメディア リソース グループ リストの設定チェックリスト」

メディア リソース グループ リストのコピー

既存のメディア リソース グループ リストをコピーする手順は、次のとおりです。

手順

- ステップ 1** P.39-2 の「[メディア リソース グループ リストの検索](#)」の手順を使用して、メディア リソース グループ リストを見つけます。
- ステップ 2** Matching records リストから、コピーするメディア リソース グループ リストに対応する **Copy** アイコンをクリックします。
- ステップ 3** 該当する設定値を更新します (表 39-1 を参照)。メディア リソース グループ リスト内のすべてのデバイス (使用可能なメディア リソース グループと選択済みメディア リソース グループの両方) を再起動するには、**Restart Devices** ボタンをクリックします。



(注) 少なくとも Media Resource Group List Name を変更する必要があります。



(注) デバイスを再起動すると、このメディア リソース グループに関連するデバイスがすべてリセットされます。Cisco CallManager が、影響を受けるゲートウェイ上のアクティブ コールを削除する可能性があります。

- ステップ 4** **Insert** をクリックします。

ウィンドウがリフレッシュされ、新しいメディア リソース グループがデータベースに追加されます。

関連項目

- [メディア リソース グループ リストの検索 \(P.39-2\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの追加 \(P.39-5\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの更新 \(P.39-7\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの削除 \(P.39-11\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの設定値 \(P.39-13\)](#)
- [メディア リソース グループの設定 \(P.38-1\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソースの概要」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソース グループおよびメディア リソース グループ リストの設定チェックリスト」

メディア リソース グループ リストの削除

既存のメディア リソース グループ リストを削除する手順は、次のとおりです。



(注)

デバイス プールやデバイスに割り当てられたメディア リソース グループ リストは、削除できません。メディア リソース グループ リストに割り当てるデバイス プールやデバイスを最初に変更する必要があります。

手順

ステップ 1 P.39-2 の「メディア リソース グループ リストの検索」の手順を使用して、メディア リソース グループ リストを見つけます。

ステップ 2 一致するレコードのリストから、削除するメディア リソース グループ リストを選択します。

ステップ 3 **Delete** ボタンをクリックします。

このメディア リソース グループ リストを完全に削除しようとしていること、およびこの操作は取り消せないことを確認するメッセージが表示されます。

ステップ 4 続行するには、**OK** をクリックします。削除操作を取り消すには、**Cancel** をクリックします。

選択されたメディア リソース グループ リストが、メディア リソース グループ リストの一覧から削除されました。

関連項目

- [メディア リソース グループ リストの検索 \(P.39-2\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの追加 \(P.39-5\)](#)
- [メディア リソース グループ リストのコピー \(P.39-9\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの更新 \(P.39-7\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの設定値 \(P.39-13\)](#)
- [メディア リソース グループの設定 \(P.38-1\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソースの概要」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソース グループおよびメディア リソース グループ リストの設定チェックリスト」

メディア リソース グループ リストの設定値

表 39-1 では、メディア リソース グループ リストの設定に使用される設定値について説明します。

表 39-1 メディア リソース グループ リストの設定値

フィールド	説明
Media Resource Group List Name	Cisco CallManager がメディア リソース グループ リストを識別するための固有の名前を入力します。これは必須フィールドです。この名前には、最長 50 文字まで指定できます。文字、数字、スペース、ダッシュ、ドット（ピリオド）、および下線を指定できます。
Available Media Resource Groups	<p>メディア リソース グループ リストに対して選択可能なメディア リソース グループが表示されます。このメディア リソース グループには、すでに定義されているメディア リソース グループだけが含まれます。</p> <p>このメディア リソース グループ リストのメディア リソース グループを追加するには、一覧からメディア リソース グループを選択し、2つのペインの間にある下矢印をクリックします。</p> <p>メディア リソース グループが追加されると、その名前は、Selected Media Resource Groups に移動されます。</p>
Selected Media Resource Groups	<p>メディア リソース グループ リストに対して選択されたメディア リソース グループが表示されます。メディア リソース グループ リストごとに、少なくとも 1つのメディア リソース グループを選択する必要があります。</p> <p>メディア リソース グループを削除（選択解除）するには、その名前を選択し、2つのペインの間にある上矢印をクリックします。</p> <p>メディア リソース グループは優先順（高優先順位から低優先順位へ）に表示されているため、メディア リソース グループの優先順位を変更するには、このペインの右側にある上矢印と下矢印を使用する必要があります。優先順位を変更するには、リスト内でメディア リソース グループを選択し、上矢印または下矢印を使用して、その優先順位を変更します。</p>

関連項目

- [メディア リソース グループ リストの検索 \(P.39-2\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの追加 \(P.39-5\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの更新 \(P.39-7\)](#)
- [メディア リソース グループ リストのコピー \(P.39-9\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの削除 \(P.39-11\)](#)
- [メディア リソース グループの設定 \(P.38-1\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソースの概要」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソース グループおよびメディア リソース グループ リストの設定チェックリスト」